

平成29年12月5日
林野庁
近畿中国森林管理局

「森林環境教育（森林ESD）活動報告・意見交換会」

「教育機関と活動団体が連携・協働して取り組む森林環境教育」の実践事例を募集し、8事例12団体（小学校、幼児教育機関、教育委員会、地域団体、森林インストラクターなど）が、活動報告を行います。

1. 趣旨

林野庁では、「森林」をフィールドとする「森林環境教育」を推進しており、学校や森林ボランティア団体・企業などが、創意工夫した多くの活動が行われています。

幼児期及び学齢期以降を含めた教育機関と活動団体が連携して取り組む事例報告や講演・パネルディスカッションから、ESDの視点で見直した実践の成果や活動団体の役割、保幼小連携などを考え、教育機関と活動団体の連携・協働の促進活動の活性化と森林環境教育（森林ESD）の普及を目的に実施します。

※ 森林ESDとは、「森林・里山での活動や体験を通して、持続可能な社会を創りあげる人材を育てる」ことを目指す学習や活動

2. 事業内容

- (1) 日程 平成30年1月27日(土) 10時～18時20分
- (2) 内容 講演、8事例12団体から事例報告、パネルディスカッション
- (3) 場所 近畿中国森林管理局 大会議室（4階）
- (4) 活動報告団体 別紙チラシのとおり
- (5) 一般参加申込方法 箕面森林ふれあい推進センターHPに掲載
http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/index.html
- (6) 「小学校教科書、森林・林業に関する副読本等の展示」を会場内で行います
- (7) 主催 林野庁近畿中国森林管理局箕面森林ふれあい推進センター
共催 公益社団法人 国土緑化推進機構
特定非営利活動法人 近畿環境市民活動相互支援センター（エコネット近畿）
後援 文部科学省、きんき環境館、大阪府、国立大学法人 京都教育大学、大阪青山大学
全国緑の少年団連盟、経団連自然保護協議会
NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟
- (8) 活動報告団体の活動展示
活動を紹介するパネル等の展示を行います
期間 平成30年1月15日～1月31日
場所 近畿中国森林管理局1階 「森林のギャラリー」

お申込み・お問合せ先

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75

林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター

【担当】 自然再生指導官 池田克司

TEL 050-3160-6727 FAX 06-6881-2055

メールアドレス kc_fureai@maff.go.jp

ふれセンHP http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/



平成29年度 森林環境教育 (森林ESD) 活動報告・意見交換会

日時：平成30年1月27日(土)
10時～18時

会場：近畿中国森林管理局 大会議室
(大阪市北区天満橋 1-8-75)

講演及び活動報告団体等

講演

- ① 過去2回の取組成果と
年代をつなぐ森林ESDの取組の視点
講師 京都教育大学 教授 山下宏文氏
- ② 幼児教育における森林体験学習
講師 NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟
理事長 内田幸一氏
- ③ 幼稚園教育要領、保育所保育指針、
学習指導要領の改訂と森林ESD
講師 公益社団法人 国土緑化推進機構
政策企画部課長 木俣知大氏

パネルディスカッション

司会・進行 金井久美子氏
(前地球緑化センター専務理事)

活動報告

8事例・12団体

- ① 橋本市立清水小学校(和歌山県)
橋本ひだまり倶楽部
- ② 社会福祉法人 顕陽会すみだこども園(和歌山県)
橋本ひだまり倶楽部
- ③ 吉野町立わかばこども園(奈良県)
吉野町教育委員会、森林インストラクター
(連携先：吉野町内小中学校)
- ④ 森のようちえんウィズ・ナチュラ(奈良県)
明日香森林環境教育フィールド「Forest River」
- ⑤ 森のようちえんことこと(岡山県)
(連携先：木こりの会)
- ⑥ 土地に根ざした学びの場・まるやま組(石川県)
(連携先：輪島市立三井小学校)
- ⑦ 公益社団法人 京都市保育園連盟 八瀬野外保育センター
(京都府) (連携先：京都市内の保育園・幼稚園)
- ⑧ 箕面市立止々呂美小学校(大阪府)
(連携先：NPO法人 とどろみの森クラブ)

参加希望の方は
HPよりお申し込みください

http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/

箕面森林ふれあい推進センター
問合せ先 TEL050-3160-6727

☆「小学校教科書、森林・林業に関する副読本等の展示」を会場内で行ないます ☆

主催

林野庁近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター
〒530-0042 大阪市北区天満橋 1-8-75
TEL050-3160-6727 FAX06-6881-2055
E-mail kc_fureai@maff.go.jp

共催

公益社団法人 国土緑化推進機構
特定非営利活動法人 近畿環境市民活動相互支援センター
(NPO法人 エコネット近畿)

後援

文部科学省、近畿環境パートナーシップオフィス(さんき環境館)
大阪府、国立大学法人 京都教育大学、大阪青山大学
全国緑の少年団連盟、経団連自然保護協議会、
NPO法人 森のようちえん全国ネットワーク連盟

林野庁では、森林を活用した環境教育を推進しており、平成28年度に改正された森林・林業基本計画では、森林環境教育等の充実の項で、E S D（持続可能な開発のための教育）の取組に触れて、探求的な学習への学校林等の身近な森林の活用など、青少年等が森林・林業について、体験・学習する機会の提供や木育の推進を図っていくこととし、国有林においても推進するとしています。

教育現場では平成29年3月に学習指導要領が改訂され、「生きる力」を育成するため、「主体的・対話的で深い学び」に取り組むとしており、体験活動についても重視していくとされています。また、同じく改訂された幼稚園教育要領や新保育所保育指針では、幼児期における森林や自然に関する体験学習が重要とされており、平成30年度から施行実施されます。

平成27年度から実施してきた本活動報告・意見交換会では、森林での環境教育活動をE S Dの視点で整理し、学校や活動団体（教育機関以外の公共機関や森林ボランティア団体・N P O団体・地域団体・森林インストラクター会・企業等 以下活動団体という）の事例報告から、森林が持つ機能の多様性についての学びや体験による学び、連携・協働についての成果を共有し、事例集などの情報発信を行いました。

今年度は、幼児期の森林体験学習についても課題に加え、幼児期及び学齢期以降を含めた教育機関と活動団体が連携して取り組む事例報告から、E S Dの視点で見直した実践の成果や活動団体の役割、また保幼小連携などを考え、成果の共有化・相互交流、教育機関と森林環境教育に取り組む活動団体の連携の促進や活動の活性化、森林環境教育（森林E S D）の普及を目的に実施します。

平成29年度森林環境教育（森林E S D）活動報告・意見交換会

日時：平成30年1月27日（土）10時～18時

会場：近畿中国森林管理局 大会議室（4階）

大阪市北区天満橋1-8-75（大阪環状線「桜ノ宮駅」下車徒歩5分）

- 10:00～10:05 主催者挨拶
- 10:05～10:15 趣旨説明
- 10:15～11:00 講演
- 11:00～12:00 事例発表（2事例）
- 12:00～13:00 昼食休憩
- 13:00～14:30 事例発表（3事例）
- 14:30～14:45 休憩
- 14:45～16:15 事例発表（3事例）
- 16:15～16:35 休憩
- 16:35～18:00 パネルディスカッション
- 18:00～18:20 挨拶



H29 活動報告・意見交換会
活動報告



H29 活動報告・意見交換会
活動紹介パネルの前で参加者交流

《会場展示》 「小学校教科書、森林・林業に関する副読本等の展示」
（戦後から現在の「小学校教科書（社会科・理科）」や指導資料等（約90点）
と都道府県や団体が製作した教材・副読本等（約80点）
〈京都教育大学附属図書館所蔵〉）

近畿中国森林管理局1階「^{もり}森林のギャラリー」
【森林環境教育（森林E S D）の活動紹介の展示】

展示期間 H30年1月15日～1月31日

ご来場お待ちしております



平成 年 月 日

H29 森林環境教育（森林ESD）活動報告・意見交換会
一般参加申込書

FAX 06-6881-2055

E-mail kc_fureai@maff.go.jp

近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター 宛

所属団体名	
代表者 参加者 氏名	ふりがな -----
参加者 氏名	ふりがな -----
ジビエ弁当	個数 個 （1個 税込み 1,000円）

代表者 連絡先	TEL	
	FAX	
	E-mail	
	住所	〒

※定員 80 名 先着申し込み順の為、定員になり次第締め切らせていただきます。
※1日参加を原則としております。

昼食について、森林管理局1階レストラン「杣」（ソーマ）で、ジビエ弁当（シシ汁付）の販売を行います。（他のメニューはありません）
お弁当をご希望される方は予約制となりますので、参加申込みに併せて、お申し込みください。 1個 1,000円（税込み）です。

会場周辺には、コンビニもあります。